

材料設計につながるプラスチック成形加工の分析技術

近年、プラスチック材料の多種、多様化にともない、その機能性や構造も複雑化しています。そのような精密な材料設計や成形加工のためには、物性や構造を正確に評価、分析する必要があります。特に、材料の構造や物性を正しく評価するには、多くの分析データを用いることが必要不可欠です。しかしながら、分析技術の多様化や、昨今の急速な技術発展にともない、全ての分析法を一人の研究者や技術者が網羅することは困難になってきています。そのため、それぞれの材料設計に最適な分析法を選定し、得られたデータを評価するには、長い時間と労力が必要となってきます。

プラスチック成形加工学会では、定期的にプラスチック材料の分析法に関する講演会を行ってきました。今回は、各分野の第一線で活躍されている講師の方々をお招きし、レオロジー、NMR、X線構造観察、散乱、分光法、電子顕微鏡などの分析法や、そのデータの見方、さらには最新技術についてご紹介していただきます。この機会に、様々な分析技術について理解するとともに、実際の成形加工に役立てていただければ幸いです。多数のみなさまのご参加をお待ちしております。

[企画担当委員：河原成元（長岡技科大）、山田昌宏（大阪ガス）、角田正樹（レオ・ラボ）、信川省吾（北陸先端大）]

1. 開催日：2015年6月23日(火)

2. 場所：会場 東工大蔵前会館

ロイヤルブルーホール

住所：東京都目黒区大岡山2丁目12-1

TEL：(03)5734-3737

行き方：東急目黒線・大井町線

大岡山駅下車徒歩約1分

<http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/>

3. 主催：プラスチック成形加工学会

4. 協賛（予定）：化学工学会、型技術協会、強化プラスチック協会、高分子学会、自動車技術会、精密工学会、繊維学会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本機械学会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本複合材料学会、日本プラスチック機械工業会、日本レオロジー学会、マテリアルライフ学会、SPE 日本支部

5. 定員：80名（先着順、定員に達し次第締切）

6. 参加費（税込み）：

会員・賛助会員	15,000円
学生会員	1,000円
協賛学協会員	25,000円
非会員	30,000円
学生非会員	3,000円

7. 申し込み・お問い合わせ先

ページ(26)の申込用紙に必要事項記入の上、学会事務局までFAXまたは郵送にてお申し込みください。

なお、参加費は銀行振込、郵便振替、もしくは現金書留でご送金ください。

一般社団法人プラスチック成形加工学会 事務局

〒141-0032 東京都品川区大崎5-8-5

グリーンプラザ五反田第2-205

TEL.(03)5436-3822 FAX.(03)3779-9698

郵便振替口座番号：00130-7-402104

銀行振込：みずほ銀行 銀座中央支店(125)

普通預金 1952925

名義)一般社団法人プラスチック成形加工学会

8. プログラム：

時刻	内容	講師
10:00-10:50	化学修飾セルロース水溶液の水和数とレオロジー：粘弾性の基礎を踏まえて キーワード：粘弾性、水和数、化学修飾セルロース	東京農工大学
10:50-11:00	質疑応答・名刺交換	四方俊幸
11:00-11:50	NMRによる高分子の解析(予定) キーワード：未定	長岡技術科学大学
11:50-12:00	質疑応答・名刺交換	河原成元
12:00-13:00	昼休み	
13:00-13:50	プラスチック成形技術とX線CT キーワード：高分子複合材料・射出成形・X線CT	京都工芸繊維大学
13:50-14:00	質疑応答・名刺交換	西川幸宏
14:00-14:50	X線散乱による構造解析(予定) キーワード：未定	京都大学
14:50-15:00	質疑応答・名刺交換	竹中幹人
15:00-15:10	休憩	
15:10-16:00	赤外分光・ラマン分光・nano-IRを用いた階層的イメージング技術と事例 キーワード：分光分析、官能基、高次構造、イメージング	㈱日産アーク
16:00-16:10	質疑応答・名刺交換	加藤 淳
16:10-16:50	電子顕微鏡によるプラスチック内部局所構造解析 キーワード：分析電顕、トモグラフィ、界面	産業技術総合研究所
16:50-17:00	質疑応答・名刺交換	堀内 伸